

# 新型コロナウイルス感染症対策について（お願い） R3.7.12～

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染状況を踏まえ、人数制限以下のイベントや施設利用につきましては、**消毒・手洗いの徹底やマスク着用、咳エチケット、3つの密を避けるなど、「新しい生活様式」を徹底し、距離が取れない・長時間の会合や会食など、感染リスクを回避できない場合については、中止を含めて慎重にご検討いただくようお願いいたします。**

なお、感染者の発生状況によっては再度休館となる場合がありますのでご了承願います。

## ＜感染予防対策チェックリスト＞

※下記のチェックリストをご活用いただき、確実な感染予防対策を講じていただくようお願いいたします。

<b>1. 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施</b>	チェック欄
①参加時に体温の測定ならびに症状（咳、息苦しさ、だるさ等）の有無を確認し、具合の悪い方は参加を認めていません。	
②発熱や風邪症状での受診し服薬等をしている参加者はいません。	
③コロナウイルス陽性とされた方との濃厚接触がある参加者はいません。	
④発熱者や具合の悪い方が確認された場合、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある方に対して、適切な感染予防対策を行っています。 ※感染予防対策例～接触感染のおそれのある場の消毒 接触の可能性のある方は、外出を控え健康観察を実施など。（必要に応じて保健所に相談し対応します。）	
⑤会場に入る際の検温や消毒、手洗いの実施ならびに、イベントの途中においても適宜消毒、手洗いを行ないます。	
⑥参加者の手が触れる場所を定期的にアルコールや次亜塩素酸ナトリウムで拭き取る作業に協力します。（最低でも実施前後には行う。）	
⑦飛沫感染等を防ぐための徹底した対策を行います。 ・互いに手を伸ばして届く範囲以上の距離（2m程度（最低1m））を保つ。 ・声を出す機会を最小限にする。 ・マスク着用、咳エチケットの徹底 （マスクを持参していない方には主催者が配布）	
⑧業種（種目）別ガイドラインを遵守しています。	
⑨国の接触確認アプリ（COCOA）や北海道のコロナ通知システムを活用します。	
<b>2. クラスター（集団）感染発生リスクの高い状況の回避</b> ※3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）が同時に重ならない工夫	チェック欄
①定期的に換気を行います。（1時間に1回程度）	
②人を密集させないよう配慮します。 （人数をいつもより少なくする、利用の際に時間差を設ける、導線を一方向にする、対面による会議を避け、書面会議や電話・ビデオ会議を利用する など）	
③大きな発声をしません。（呼吸が荒くなること、ラップ等の鳴り物を含む）	
④共有物の適正な管理と消毒に協力します。（参加者が共有する物や、ドアノブ等、様々な人が触れる物や場所の消毒、トイレは蓋をして流す。等）	
<b>3. 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力</b>	チェック欄
①感染者が出た場合、全参加者に連絡を取り、保健所などの公的機関に連絡がとれる準備しています。	
②参加した個人に対し、保健所などの聞き取りに協力すること、また濃厚接触者となった場合は、2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があることを説明し、了承を得ています。	
<b>4. その他</b>	チェック欄
①食事を提供する場合、パッケージされた軽食を個別提供し、席は斜め向かいに配置します。	
②会食は少人数・短時間とし、飲食時だけマスクを外し、会話の際にはマスクを着用します。	
③終了後は密接場面（集まったの会話等）を作らないよう速やかに解散します。	

利用者(個人・団体)連絡先	(参加人数:    人)
名称:	(施設管理者記入欄)
氏名:	令和   年   月   日
居住地: 市内・室蘭市・登別市・その他(            )	入館時間       :
TEL:	退館時間       :